

1. アスファルト防水工事における法定福利費率の計算式

[平面部]	※1	※2	※3		※4	
設計労務単価(a)		法定福利費率(b)	歩掛	m ² 当りの法定福利費	平均設計単価	法定福利費率(i)
防水工	×	0.16098	×	(c)	=	(d)
普通作業員	×	0.16098	×	(c)	=	(f)
				(d) + (f)	(h)	(g) ÷ (h) × 100
				= (g)		

[立上り部]	※1	※2	※3		※4	
設計労務単価(a')		法定福利費率(b')	歩掛	m ² 当りの法定福利費	平均設計単価	法定福利費率(i')
防水工	×	0.16098	×	(c')	=	(d')
普通作業員	×	0.16098	×	(c')	=	(f')
				(d') + (f')	(h')	(g') ÷ (h') × 100
				= (g')		

[アスファルト防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率]	※5
平面部	84.1% × (i) = (j)
立上り部	15.9% × (i') = (j')

[アスファルト防水工事における法定福利費比率]

$$(j) + (j') = X$$

- ※1. 2024年度公共工事設計労務単価を記載例として掲載(5頁)
 ※2. 2024年度の各保険の保険料率について(2頁) [東京都の場合]
 ※3. 「工事歩掛要覧」(令和5年度版) [経済調査会刊] を記載例として掲載
 ※4. 日本防水材料協会(JWMA)のメーカー5社平均値を記載例として掲載(4頁)
 ※5. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について(4頁)

2. 合成高分子ルーフィングシート防水の法定福利費率の計算式

[平面部]

※1	※2	※3
平均労務費 × 地域調整率 × 法定福利費率(b)	= m ² 当りの法定福利費	m ² 当りの法定福利費 平均設計単価
(a) × 0.16098 × (c)	(c)	(c) ÷ (d) × 100
		法定福利費率
		= (e)

[立上り部]

※1	※2	※3
平均労務費 × 地域調整率 × 法定福利費率(b')	= m ² 当りの法定福利費	m ² 当りの法定福利費 平均設計単価
(a') × 0.16098 × (c')	(c')	(c') ÷ (d') × 100
		法定福利費率
		= (e')

[合成高分子ルーフィングシート防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率] ※4

平面部	84.1% × (e) = (f)
立上り部	15.9% × (e') = (f')

[合成高分子ルーフィングシート防水工事における法定福利費比率]

$$(f) + (f') = Y$$

- ※1. メーカー各社の設計労務費の平均値を記載例として掲載(4頁)
 ※2. 2024年度の各保険の保険料率について(2頁) [東京都の場合]
 ※3. メーカー各社の設計価格の平均値を記載例として掲載(4頁)
 ※4. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について(4頁)

3. 塗膜防水の法定福利費率の計算式

[平面部]

$$\begin{array}{ccccccc} & \text{※1} & & & \text{※2} & & \\ \text{平均労務費} & \times & \text{地域調整率} & \times & \text{法定福利費率(b)} & = & \text{㎡当りの法定福利費} \\ \text{(a)} & & & & 0.16098 & & \text{(c)} \end{array}$$

※3 ㎡当りの法定福利費 (c)	÷	平均設計単価 (d) × 100
法定福利費率		
= (e)		

[立上り部]

$$\begin{array}{ccccccc} & \text{※1} & & & \text{※2} & & \\ \text{平均労務費} & \times & \text{地域調整率} & \times & \text{法定福利費率(b')} & = & \text{㎡当りの法定福利費} \\ \text{(a')} & & & & 0.16098 & & \text{(c')} \end{array}$$

※3 ㎡当りの法定福利費 (c')	÷	平均設計単価 (d') × 100
法定福利費率		
= (e')		

[塗膜防水工事における平面部と立上り部の施工面積比率]※4

平面部	84.1%	×	(e)	=	(f)
立上り部	15.9%	×	(e')	=	(f')

[塗膜防水工事における法定福利費比率]

$$(f) + (f') = Z$$

- ※1. メーカー各社の設計労務費の平均値を記載例として掲載 (4頁)
- ※2. 2024年度の各保険の保険料率について (2頁) [東京都の場合]
- ※3. メーカー各社の設計価格の平均値を記載例として掲載 (4頁)
- ※4. 防水工事現場における平面部と立上り部の施工面積比率について (4頁)

4. メンブレン防水の法定福利費率(矢野経済研究所 2011年版「防水材市場白書」より)

	市場占有率	×	計算値	=	調整値
アスファルト防水	0.310	×	X	=	(X1)
合成高分子系ルーフィングシート防水	0.354	×	Y	=	(Y1)
塗膜防水	0.336	×	Z	=	(Z1)
合計					(X1) + (Y1) + (Z1)